

当院において肝細胞癌と診断された患者さんへ 提示文書

【課題名】 「肝細胞癌における肝幹細胞形質と上皮間葉移行発現に対する画像バイオマーカーの検討」

【研究の背景・目的】

肝細胞癌には比較的長期予後が期待される予後良好なものから、早期に転移を来し予後が不良なものまで多彩です。我々は、近年肝特異性造影剤を使用した Gd-EOB-DTPA 造影 MRI (EOB-MRI) の肝細胞相において高信号を呈する肝細胞癌が予後良好な群であると報告しました。一方予後が不良な肝細胞癌としては、近年肝幹細胞/前駆細胞の形質を有するもの、上皮間葉移行 (epithelial-mesenchymal transition; EMT) を呈するものは予後不良であるとわかってきています。臨床画像においては、これら肝幹細胞/前駆細胞の形質を有する肝細胞癌や EMT を呈する点に注目した詳細な解析検討は未だに不十分です。今回の研究では肝幹細胞マーカーを発現する肝細胞癌、EMT を呈する肝細胞癌の画像特徴を整理することを目的としています。

【研究の対象・方法】

2008 年 4 月から 2015 年 12 月までに当院にて手術で肝細胞癌と診断された患者様が対象となります。約 100-150 例の患者様の登録を考えています。組織の免疫染色で肝幹細胞/前駆細胞の形質や EMT の有無を評価し、画像所見の特徴化や評価を行い、血液検査データ、病理学的所見、臨床経過などを検討します。

【個人情報保護への配慮】

この研究で得られた個人情報は匿名化され、厳重に管理されます。研究成果は学会や論文等で発表されますが、個人情報は一切公表されません。

【研究への参加・不参加および同意撤回の自由】

この研究に参加されるかどうかはご本人の自由であり、参加・不参加によって今後の診療に不利益が生じることはありません。上記の研究対象に該当する患者様で、参加辞退のご希望がありましたら、お手数ですが以下の窓口までご連絡をお願い致します。

【連絡先】

金沢大学医薬保健研究域医学系経血管診療学（附属病院放射線科）米田憲秀
〒920-8640 金沢市宝町 13-1

Tel : 076-265-2323 Fax : 076-234-4256